

# 奈良県感染症情報

平成 27 年 第 18 週( 4 月 27 日～ 5 月 3 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

■ 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.18	(6.65)	➡	↘	➡	↑
2	A群溶連菌咽頭炎	3.09	(2.24)	↑	↑	↑	↑
3	手足口病	2.21	(2.59)	↑	↑	↑	↑↑
4	インフルエンザ	1.00	(1.76)	↘	↓	➡	➡
5	突発性発しん	0.56	(0.26)	↑	↑	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中部地域および吉野保健所管内からの報告が多く、8週間にわたって高いレベルで推移しています。患者は3歳代から5歳代が中心です。

手足口病は乳幼児に好発する疾患で、例年夏季に流行がピークとなります。現在、西日本地域で例年より早い時期で流行がみられており、近府県でも拡大しています。奈良県全体の患者数は先週に引き続き例年よりも高いレベルで推移しており、特に中部地域からの報告が多い状況です。

感染予防のために感染者との密接な接触は避けるとともに、帰宅後のうがい・手洗いを習慣づけ、体調不良を感じたら早めに医師の診察を受けてください。また、体調が回復してもウイルスの排出はしばらく続きます。排便後やオムツ交換後などには十分な手洗いを忘れないようにして下さい。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

気温が高くなり、感染症は夏型に移行してきました。インフルエンザは3月より毎週 5 人前後ありましたが先週にやっとみられなくなりました。感染性胃腸炎も同様に減少しています。水痘が久しぶりに数人みられましたが、明らかに少なくなっています。溶連菌咽頭炎と発熱があっても1日程度の軽症の手足口病が幼児を中心に流行しています。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は多くない。インフルエンザは連休前にB型がわずかにあった。  
 感染性胃腸炎では、ロタウイルスが幼児、年長児に渡って流行。  
 手足口病が増加。A群溶連菌感染症が少し。

### 南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザはA、B型とも散見される。  
 感染性胃腸炎の流行は続いている。ノロ・ロタウイルス陰性だが下痢遷延例がみられる。  
 また、夏カゼ様の咽頭炎が増加してきている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 18 週 4 月 27 日 ~ 3 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54 (1.00)	11 (0.73)	16 (0.69)	11 (1.27)	11 (1.36)	2 (1.50)	3 (1.00)	
インフルエンザ	54	8	11	14	15	3	3	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	6 (0.18)			2 (0.29)	1 (0.14)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)			1 (0.14)	7 (1.00)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	105 (3.09)	17 (2.43)	34 (3.40)	15 (2.14)	28 (4.00)		11 (5.50)	
感染性胃腸炎	176 (5.18)	20 (2.86)	43 (4.30)	41 (5.86)	38 (5.43)	4 (4.00)	30 (15.00)	
水痘	10 (0.29)		4 (0.40)	2 (0.29)	3 (0.43)		1 (0.50)	
手足口病	75 (2.21)	13 (1.86)	20 (2.00)	32 (4.57)	8 (1.14)	1 (1.00)	1 (0.50)	
伝染性紅斑	6 (0.18)	2 (0.29)	1 (0.10)		2 (0.29)	1 (1.00)		
突発性発しん	19 (0.56)	6 (0.86)	5 (0.50)	6 (0.86)	2 (0.29)			
百日咳	1 0	1 0						
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.14)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		1 (0.10)	1 (0.14)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎	1 0				1 1			
流行性角結膜炎	5 (0.56)		1 (0.33)	1 (0.50)	2 (1.00)		1 (1.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	8 (1.33)			1 (1.00)	7 (7.00)			-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山3、中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和)
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(中和) 水痘(入院例)1件(中和) アメーバ赤痢1件(郡山)

❖ 第 18 週のトピックス ❖

厚生労働省HP  
 デング熱・チクングニア熱等蚊媒感染症の対応・対策の手引き 地方公共団体向け [1,977KB]  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/dengue\\_fever\\_iichitai\\_20150428-01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/dengue_fever_iichitai_20150428-01.pdf)

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			2	2	2	1	3		1	4	2	8	1	2	2	2	1	1	1	1	34	3949
	女			1	1	2	1	1			2	1	2	1	1	1	2	2	1	1	1	20	3963
RSウイルス感染症	男		1		1	1																3	187
	女		1	2																		3	185
咽頭結膜熱	男		1	3	1	1	1						1									8	83
	女		1		1																	2	58
A群溶連菌咽頭炎	男				3	10	11	15	6	2	6	4	9		1							67	505
	女				3	5	7	7	2	1	5	1	3	1	3							38	400
感染性胃腸炎	男	3	5	22	8	6	8	9	3	4	4	4	7	3	7							93	1632
	女	2	7	15	3	14	9	2	3	3	3	1	3	1	17							83	1504
水痘	男		1			1		1	1	1												5	124
	女	2				1		1	1	1												5	117
手足口病	男		2	8	10	11	5	3	5	1												45	261
	女			3	7	7	4	5	1	1	1		1									30	204
伝染性紅斑	男				1	2		2														5	40
	女										1											1	39
突発性発しん	男			5	8																	13	115
	女				5	1																6	107
百日咳	男																						3
	女	1																				1	1
ヘルパンギーナ	男						1															1	2
	女																						3
流行性耳下腺炎	男							1														1	40
	女																					1	52
急性出血性結膜炎	男														1							1	1
	女																						1
流行性角結膜炎	男			1											1		2		1			5	29
	女																						26
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						3
	女																						6
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男	1	2																			3	46
	女	1	4																			5	33

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

